

2015 年度 小委員会活動成果報告

(2016 年 2 月 10 日作成)

小委員会名	鉄筋コンクリート部材性能小委員会		主 査 名：河野進 就任年月：2014 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (鉄筋コンクリート構造運営委員会)		委員長名：緑川光正 主 査 名：塩原等
設 置 期 間	2014 年 4 月 ～ 2017 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	部材の性能評価を行うために欠けている研究内容と、兵庫県南部地震以降に発展がみられる研究内容を、材料・部材・架構の基礎的挙動の観点からまとめ、これらの数値モデル化について議論を行う。 2014 年度:最終報告書の目次および内容の策定。シンポジウム開催。 2015 年度:新規に調査・研究が必要な項目を精査。シンポジウム開催。 2016 年度:構造性能評価で修正や変更が必要な項目について、素案を作成する。シンポジウム開催。		
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：無		
	主査：河野進（東京工業大学） 幹事：北山和宏（首都大学東京） 委員：石川裕次（竹中工務店）、谷昌典（京都大学）、松井智哉（豊橋技術科学大学）、楠原文雄（東京大学）、高橋典之（東北大学）、西村康志郎（北海道大学）、日比野陽（広島大学）、高森直樹（フジタ）、伊藤央（久米設計）、渡辺英義（大成建設）		
設置 WG (WG 名：目的)	RC 部材性能調査 WG：モデル化が困難な部材の性能を収集 RC 基礎構造部材の耐震設計 WG：「基礎構造部材に関する耐震設計指針（案）」の出版		
2015 年度予算	300,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：－	

項 目	自己評価
委員会開催数	4 回（年度内計画を含む）
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等)	1. 鉄筋コンクリート構造シンポジウム（その 2）「RC 基礎部材と上部構造部材における性能評価の現状と将来」 同名資料 参加者数 114 名
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. RC 基礎部材の新しい性能評価法について、議論を行った。また、機能維持や早期復旧といった新しい性能項目の評価法について議論を行い、シンポジウムで一般会員と意見交換を行った。計画通りの内容である。
委員会活動の問題点・課題	特になし